

令和7年(2025年)9月29日

保護者の皆様

札幌市立新琴似西小学校
校長 道光

令和7年度 全国学力・学習状況調査の結果について

令和7年度全国学力・学習状況調査が「各地域における児童生徒の学力・学習状況を捉えること」と「全国的な状況との関係において、自らの教育やその方法の成果と課題を捉え、授業改善を図ること」を目的に、全国一斉に行われました。この調査は6年生に実施されたものですが、課題については学校全体で捉え、授業改善に生かしていきたいと考えております。今後も保護者の皆様の御理解と御協力をお願いいたします。

＜教科に関する調査の結果＞

【国語】本校の概要

「言葉の特徴や使い方に関する事項」
全国平均を下回っている。
「情報の扱い方に関する事項」
全国平均を下回っている。
「話すこと・聞くこと」
全国平均を下回っている。
「書くこと」
全国平均を下回っている。
「読むこと」
全国平均をやや下回っている。

今回の調査における課題

- ・学年別漢字配当表に示されている漢字を文の中で正しく使うこと。
- ・情報と情報の関係づけの仕方や図による語句と語句との関係の表し方を理解し、使うこと。
- ・目的や意図に応じて、事実と感想、意見とを区別して書くなど、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫すること。

改善の方向

◇同じ部分をもつ漢字に注意し、漢字のもつ意味を考えて使う学習活動の充実。
◇資料を引用して書いたり資料を使って話したりする学習活動の充実。
◇書いた文章を他者と読み合い、事実と自分の考えとを区別して書いているか確かめる学習活動の充実。

【算数】本校の概要

「数と計算」の領域
全国平均を下回っている。
「図形」の領域
全国平均をやや下回っている。
「測定」の領域
全国平均をやや下回っている。
「変化と関係」の領域
全国平均を下回っている。
「データの活用」の領域
全国平均をやや下回っている。

今回の調査における課題

- ・異分母の分数の加法計算をすること。
- ・図形の性質を基に、コンパスを用いて作図すること。
- ・伴って変わる2つの数量の関係に着目し、必要な数量を見出し、知りたい数量の求め方を説明できること。
- ・資料から必要な情報を選び、数量関係を式に表して計算すること。

改善の方向

◇計算の仕方や求め方を式や言葉で説明する学習の充実。
◇図形の性質を生かした模様づくりなどの活動の充実
◇問題場面の数量関係を考える学習の充実。
◇円グラフの割合の読み取り方を説明し合う活動の充実。

【理科】本校の概要

「エネルギー」を柱とする領域
全国平均を下回っている。
「粒子」を柱とする領域
全国平均をやや下回っている。
「生命」を柱とする領域
全国平均を下回っている。
「地球」を柱とする領域
全国平均をやや下回っている。

今回の調査における課題

- ・電気の回路の作り方について、実験の方法を発想し、表現すること。
- ・水の温まり方について、自分が行った観察や実験が適切であったかどうかを検討し、表現すること。
- ・発芽するために必要な条件について、実験の条件を制御した解決の方法を発想し、表現すること。

改善の方向

◇ものづくりでできた装置を言葉や図に表現したり、言葉や図から装置を再構成したりする活動の充実。
◇自然の事物・現象に働きかけて得た事実を比較し、差異点や共通点を捉える学習の充実。
◇実験を行い、その結果や方法を振り返る活動や、問題に対するまとめを導き出す活動の充実。

<全国平均より肯定的な回答が上回っている項目>

自分自身・他者との関わりに関すること

- ◇朝食を毎日食べていますか。
- ◇学校の授業時間以外に、普段（月～金曜日）、1日当たりどれくらいの時間読書をしますか。（1時間～2時間読書をしている）
- ◇地域の大人に、授業や放課後などで勉強やスポーツ、体験活動にかかわってもらったり、一緒に遊んでもらったりすることがありますか（習い事は除く）。

学習に関すること

- ◇道徳の授業では、自分の考えを深めたり、学級やグループで話し合ったりする活動に取り組んでいますか。
- ◇国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか。
- ◇算数の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか。

<全国平均より肯定的な回答が下回っている項目>

自分自身・他者との関わりに関すること

- ◇毎日、同じぐらいの時刻に寝ていますか。
- ◇自分と違う意見について考えるのは楽しいと思いますか。
- ◇将来の夢や目標を持っていますか。

学習に関すること

- ◇学習した内容について分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができていますか。
- ◇授業で学んだことを、次の学習や実生活に結び付けて考えたり、生かしたりすることができると思いますか。
- ◇国語の勉強は好きですか。 ◇算数の勉強は好きですか。 ◇理科の勉強は好きですか。

<この結果から見えてくる本校の児童の傾向と今後の課題>

新琴似西小学校の児童は…（○よさ △課題）

- 朝食を食べて登校するという、朝の生活のリズムが整っている。
- 授業時間以外に、一日当たり1～2時間ほど読書をする習慣がある。
- 国語や算数の学習の重要性は理解している。
- △学習した内容の振り返りが不足しており、次の学習へのスムーズな接続ができていない。
- △今回の調査の3教科に対しては、苦手意識が強い。
- △将来の自分をまだイメージできていない。

…という姿が見えてきます。

学校で今後も育んでいきたい力は…

- ・授業後の振り返りを通して、自分の学びを客観的に分析し、次の学びにつなげる力
- ・自分に合った学習方法を見つけ出し、工夫しながら続けて、成長を自覚する力
- ・校外学習や出前授業、ゲストティーチャーとの学習などを通して、自分の世界を広げつつ、豊かな感性を磨き続ける力

…などの力を育めるよう、努力してまいります。

御家庭でお子さんに関わっていただきたいことは…

- ・引き続き、生活のリズムの管理をお願いいたします。
- ・学校での出来事や新たに学んだ学習内容、発見したことなどを話題にしてみてください。
- ・学習に自信がもてるよう学校でも授業改善をするなどして取組を工夫しているところですが、御家庭でも、自分なりの勉強方法の工夫や粘り強さの現れなど、学びに向かう姿勢をほめていただきたいと思います。